

2022 年度厚生労働省委託事業 不妊症・不育症 医療従事者プログラム

WEB 開催

日時 (講義動画 1~5) オンデマンド配信中
(6. グループワーク: 定員 1260 名, ライブ配信)
11 月 20 日(日)午後または 12 月 4 日(日)午後
※グループワーク参加はすべての講義視聴が済んでいることが条件。定員を超えた場合は抽選となる
プログラム (講義動画) 1「不妊症・不育症に関する医学的知識および一般的な治療の流れ」真壁友子(東京大学医学部附属病院助教), 今井伸(聖隷浜松病院リプロダクションセンター長), 竹下俊行(竹下レディースクリニック院長, 日本医科大学名誉教授) / 2「不妊症・不育症に関する関連法規や支援体制」向亜紀(厚生労働省子ども家庭局母子保健課), 米澤宏隆(厚生労働省保険局医療課), 鈴木里美(厚生労働省雇用環境・均等局) / 3「不妊症・不育症患者特有の心理・社会的支援」森明子(湘南鎌倉医療大学大学院研究科長) / 4「里親・養子縁組制度」林浩康(日本女子大学教授), 田中泰雅(諍友会田中病院院長) / 5「グリーフケア」石井慶子(聖路加国際大学客員研究員), 大竹麻美, 遠藤佑子(周産期グリーフケアはちどりプロジェクト) / 6 グループワーク「支援プログラムの作成」安達久美子(東京都立大学教授)

対象 医師, 保健師, 助産師, 看護師, 心理職, その他の専門家

参加費 無料

参加方法 下記 WEB サイトの参加申込フォームより

HP <https://www.peersupporter.info/seminar/healtheareworkers>

問い合わせ先 日本助産師会

〒111-0054 東京都台東区鳥越 2-12-2

HP <https://www.midwife.or.jp>

東京都委託事業 2022 年度助産師教育指導講習会

WEB 開催 会場開催

対象 都内に居住, または医療施設や助産所, 教育施設に就業する助産師

日時・開催方法・内容

■第 3 回 保健指導に役立てよう
(WEB 開催)

12 月 3 日(土)13:30~16:30「子どもの発達を促し, 親子の結びつきを高めるおもちゃの選び方」河村こず恵(NPO 法人子どもネット八王子理事長, おもちゃコンサルタント)

12 月 6 日(火)13:30~16:30「乳腺炎」宮下美代子(みやした助産院院長)

12 月 14 日(水)9:30~12:30「子どもの睡眠について助産師が知っておきたいこと—子どもの睡眠外来を通して」神山潤(東京ベイ・浦安市川医療センター CEO)

12 月 15 日(木)13:30~16:30「子どもの食べる力を引き出す離乳支援」田角勝(たつのシティタワークリニック診療所長)

12 月 21 日(水)13:30~16:30「口唇口蓋裂児の授乳支援—母乳育児が可能になるために」松原なみ(関西国際大学保健医療学部教授)

(会場開催)会場: 東京都助産師会館

12 月 19 日(月)13:30~16:30「産前産後の理学療法的な知識と実践」布施陽子(文京学院大学保健医療技術学部理学療法学科, 理学療法士)

■第 4 回 専門的自立能力

(WEB 開催)

2023 年 2 月 6 日(月)14:00~17:00「ガスケアアプローチ」大野芳江(ガスケアアプローチ公認指導者, 助産師), 瀬戸景子(ガスケアアプローチ公認指導者, 理学療法士)

2 月 13 日(月)9:30~12:30「乳児の成長・発達の観察ポイントと保健指導」和田友香(国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター新生児科医長) / 13:30~16:30「メンタルヘルスが気になる妊産婦との対話のポイントと助産師ができる支援」三田村康衣(国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター科研費研究員)

2 月 25 日(土)9:00~12:00「無痛分娩における助産師の役割」今井晶子(社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター愛育病院助産師)(会場開催)会場: 東京都助産師会館

2 月 9 日(木)9:30~12:30「オキシトシンを手がかりに周産期ケアを創る」堀内成子(聖路加国際大学学長) / 13:30~16:30「DV 防止教育から見た人間関係」橋本初江(デート DV 防止教育ファシリテーター, 助産師)

定員 会場開催 40 名, WEB 開催 80 名(先着順)

受講費 無料

申込方法 WEB 予約「Coubic」上で受付

HP <https://coubic.com/jmat>

受付開始 講座開催日の前月 1 日午前 0 時から

問い合わせ先 東京都助産師会

〒112-0013 東京都文京区音羽 1-19-18

☎ 03-5981-3033

✉ info@jmat.jp

HP <http://www.jmat.jp>

〒673-8588 明石市北王子町 13-71

✉ conf_office2023@janssl.jp

運営事務局 株式会社ユピア内

〒456-0005 名古屋市中区熱田区池内町 3-21

☎ 052-872-8101 (平日 10:00~16:00)

FAX 050-3737-7331

✉ jsl4@yupia.net

日本フォレンジック看護学会 教育推進委員会企画 第4弾精読会

WEB開催

文献 フィリス・クラウス, ペニー・シムキン著
／白井千晶監訳, 性暴力サバイバーの妊娠出産ケ
ア・プロジェクトチーム訳『性暴力サバイバーが
出産するとき—子どもの頃に性的虐待を受けた女
性が出産するとき—に起こることの理解と癒し』
〔(株)ともあ〕※書籍は各自でご準備ください。

日程 2023年1月16日, 2月13日, 3月13日,
4月17日, 5月15日, 6月19日, 7月24日,
8月21日(月曜日, 20:00~21:30)(全8回予定)

申し込み方法 下記 WEB サイト(日本フォレンジ
ック看護学会)より

HP <https://jafn.jp/>

第4回 日本看護シミュレーショ ンラーニング学会学術集会

会場開催

日時 2023年2月18日(土)

会場 兵庫県立大学明石看護キャンパス(兵庫県明
石市)

大会長 小西美和子(兵庫県立大学看護学部), 増
野園恵(兵庫県立大学地域ケア開発研究所)

テーマ 未来を見据えて 看護シミュレーショ
ンラーニングの本質を問う

参加登録 ~2023年1月20日(金)

参加費 (事前)会員 7000 円, 非会員 1 万 2000 円,
学生 3000 円／(当日)会員 9000 円, 非会員 1 万
5000 円, 学生 3000 円

申し込み方法 下記 WEB サイトの参加申込フォ
ームより

HP <https://janssl4.yupia.net/sanka.html>

問い合わせ先 学術集会事務局

兵庫県立大学地域ケア開発研究所内

日本助産学会 「SDGs と助産」ワークショップ

WEB開催

日時 2023年3月18日(土)~19日(日)

プログラム 「Reproductive Autonomy & Abortion
Care」中込さと子(信州大学)／ケーススタディ
SRHR & Abortion care WG／「WHO グローバル
戦略の方向性 2021-2025 日本における助産教育,
雇用, リーダーシップ, サービスの観点からみる
戦略」駒形朋子(国立国際医療研究センター), 大
田えりか(聖路加国際大学), 福澤利江子(筑波大
学), 渡邊浩子(大阪大学大学院)／「グローバルに
進む若手助産師のキャリアデザイン」多田恭子
(フジタプランニング), 神田未和(国立国際医療
研究センター), 小笠原絢子(北村医院)／「SDGs
と助産政策」福井トシ子(日本看護協会)／包括的
セクシュアリティ教育の実践のために—母子保健
活動に活かす「国際セクシュアリティ教育ガイダ
ンス」川島広江(川島助産院)／「助産実習で活用
する動機づけ面接法」小林康江(山梨大学)／
「SDGs 無くしては解決しない Women's Health—
WHO 母子保健 Module を使用して」谷口初美(福
岡女学院看護大学)／全国助産師学生交流会 & 学
生ポスター発表会(参加費無料)「地域包括ケアを
見据えたこれからの助産師教育」

参加費 会員・学生 5000 円, 非会員 1 万 2000 円

問い合わせ先 日本助産学会事務局

✉ jam-info@soubun.org

HP [https://www.jyosan.jp/modules/meeting/in
dex.php?content_id=2](https://www.jyosan.jp/modules/meeting/index.php?content_id=2)

※掲載している情報は, 2022 年 10 月 31 日時点のものと
す。最新情報は主催者にご確認ください。